



拮抗(誰かの戦争、誰かの平和)

片山 香帆

油彩、オイル、パステル、キャンバス

対極にあるとされているもの、そしてその境界をテーマに作品を制作しています。

作品を制作する際は、何かを描こうとするのではなく手と体を動かすこと、伝えようとするのではなく表れてきたものに応えることを大切にしています。

上記の試みによって表れた線や形が、私には微生物がお互いに競争したり共存したりする様に見えたのと同時に、あらゆる国や社会人間が自分たちの正義や価値観のために争ったり妥協したりする様に見えました。